大切な人のため、自分自身のために

正しい知識で新型コロナワクチン接種を考えましょう。







新型コロナワクチンには、発症予防・重症化予防等の効果が認められています。

ワクチン接種に当たっては正しい情報に基づき、そのメリットとデメリット(リスク)を比較し、ご自身の意思で接種をご検討ください。

ワクチンの接種は強制ではなく、様々な事情で接種を受けることができない方もおられることから、接種を受けていない方への不当な差別・偏見はあってはならないものです。



ワクチン接種のメリット・デメリット

メリット

- 大切な方と自分自身の健康と命を守る
- 地域におけるウイルスへの防御を高め、安全で安心感のある社会生活・学校生活を送ることができる
- 変異ウイルスの発生確率を減らすことができる

デメリット

- ワクチン接種後、発熱などの副反応やアナフィラキシー(急性アレルギー反応)が発生することがある

ワクチンの有効性は?

高い発症予防効果(※)が認められています。

ファイザー社製ワクチンの場合	95%
モデルナ社製ワクチンの場合	94%
【参考】インフルエンザワクチンの場合	60%程度

※海外において数万人単位の大規模な臨床試験が実施された結果に基づくものです。
◎厚生労働省 新型コロナワクチンQ&Aより
https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/

副反応について

ワクチン接種後、体内でウイルスに対する免疫ができる過程で現れる症状です。注射部位の痛みや発熱などの主な副反応は、通常1～2日で出現し、3日以内で改善されることが多いですが、接種後数日たっても症状が残る場合や不安を感じる方は、接種を受けた医療機関・かかりつけ医等の医療機関のほか、下記相談センターにご相談ください。

ワクチン接種相談センター
TEL:0120-306-154
【受付時間】9:00～17:30(平日・土日・祝日)

※接種の予約・手続きの方法については、お住まいの市町村にご相談ください。

ワクチンに関する正確な情報等については、以下のホームページ等からご覧になれます

北海道 北海道新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室(ワクチン等予防対策班)
一般社団法人 北海道医師会

北海道庁ホームページ　北海道庁Twitter　こびナビ

ワクチンを2回接種しても、基本的な感染対策は必要です。
引き続き、マスク着用・手指の消毒等、新型コロナウイルス感染症の対策へのご協力をお願いします。